

令和6年度第2回 涌谷町地域公共交通会議

日 時：令和6年8月2日（金）

10時30分～

場 所：涌谷町役場 大会議室

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 報告事項

（1）涌谷町地域公共交通計画策定業務の契約について

（2）涌谷町の公共交通に関する現状分析結果について

4. 協議事項

（1）各種調査の実施方針について

5. その他

（1）高齢運転免許返納者タクシー助成実証事業の実施について

6. 閉 会

涌谷町地域公共交通会議出席者名簿

【委員】

(順不同、敬称略)

機 関 名	役 職 名	氏 名	備考
涌谷町	町 長	遠 藤 稔 雄	欠席
公立大学法人宮城大学	教 授	徳 永 幸 之	会長代理
仙北富士交通株式会社	専務取締役	佐 藤 譲	
仙北富士交通株式会社	部 長	遠 藤 孝 志	
有限会社南郷タクシー	代表取締役社長	佐々木 清 貴	
東日本旅客鉄道株式会社	小牛田統括センター所長	渡 邊 和 利	欠席
公益社団法人宮城県バス協会	事務局長	岡 野 雅 昭	
東北運輸局宮城運輸支局	首席運輸企画専門官	関 澤 京 子	
遠田警察署	交通課長	高 橋 剛 士	欠席
宮城県企画部地域交通政策課	主 事	高 橋 義 喜	代理出席
宮城県北部土木事務所	次 長	留 目 浩 一	欠席
涌谷町行政区長会	会 長	小 野 秀 一	
涌谷町民生委員児童委員協議会	会 長	遠 藤 良 治	
涌谷町建設課	参事兼課長	熱 海 潤	
涌谷町福祉課	参事兼課長	鈴 木 久美子	

【事務局】

涌谷町企画財政課	参事兼課長	大 崎 俊 一	
涌谷町企画財政課	課長補佐兼企画班長	森 太 秀	
涌谷町企画財政課	企画班主任	佐 藤 充 将	

■ 涌谷町地域公共交通計画策定業務の契約について

1. 業務概要

(1) 業務の目的

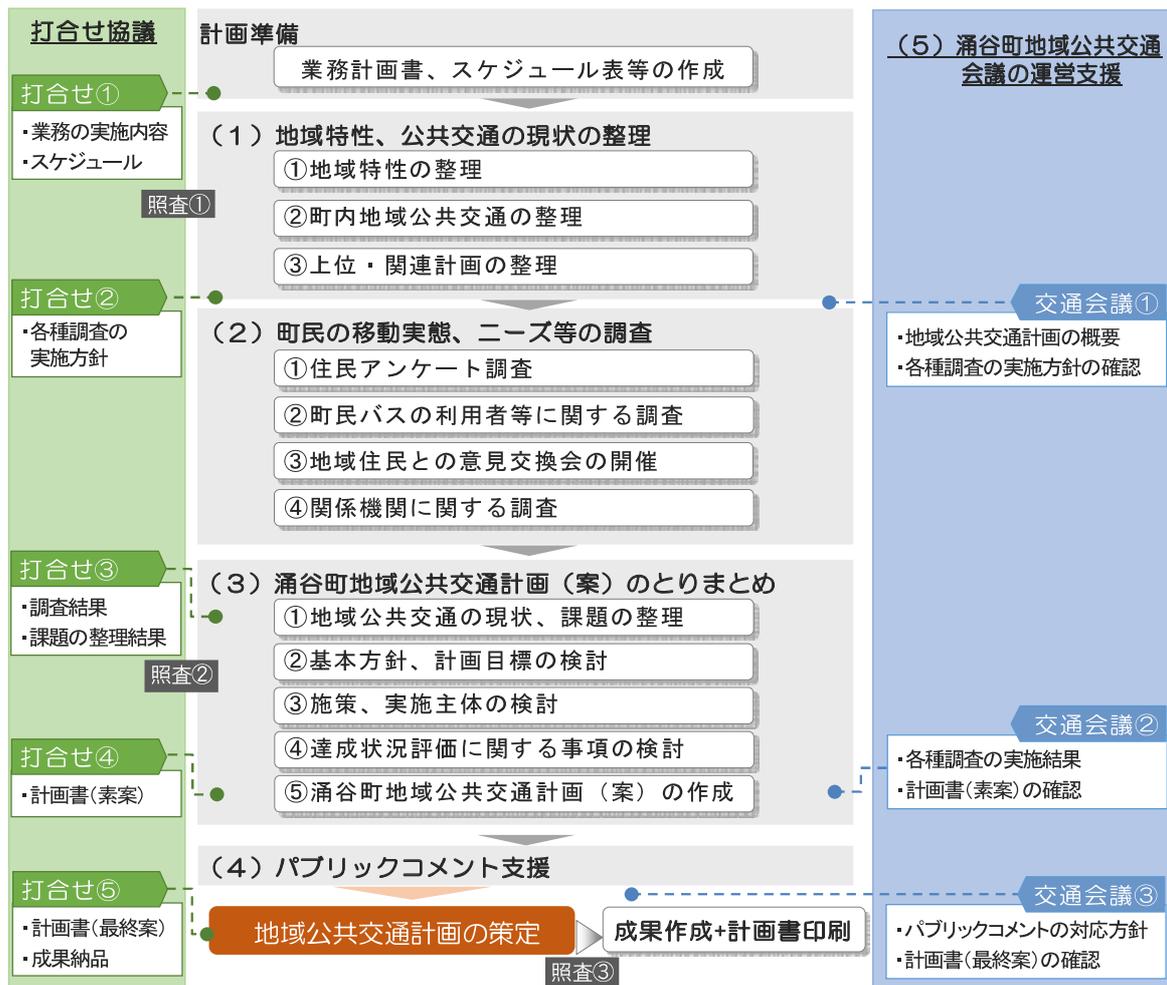
本業務は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第5条に基づき、本町の地域公共交通施策のマスタープランとなる、「涌谷町地域公共交通計画」を策定するために、町民の移動実態、ニーズ等の調査の実施により、本町における地域公共交通の課題の整理や基本方針、地域公共交通に関する施策、実施主体について検討し、計画のとりまとめを行うことを目的とする。

(2) 業務概要

業務名	涌谷町地域公共交通計画策定業務
業務箇所	涌谷町全域
業務工期	令和6年6月13日 ～ 令和7年3月31日
計画期間	令和7年度～令和12年度（6年間）
発注者	涌谷町地域公共交通会議事務局（涌谷町企画財政課企画班）
受注者	中央コンサルタンツ株式会社 仙台支店

2. 業務のフローチャート

本業務は、以下の実施フローに基づいて進行する。なお、涌谷町地域公共交通会議は調査時、事業検討などの要所に適宜行い、計画策定に向けて滞りなく遂行するよう努める。



3. 業務内容

(1) 地域特性、公共交通の現状の整理

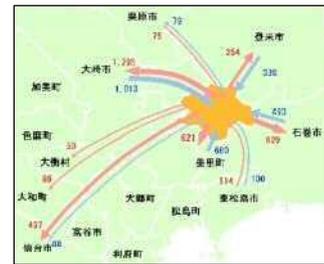
公共交通サービスの最適化や利便性向上の検討に向け、本町の居住分布や外出目的の施設と公共交通路線の関係など、**地域概況を正確に把握し客観的な指標から評価**するため、下記の項目を実施する。

1) 地域特性の整理

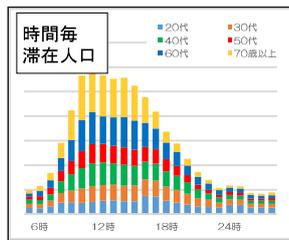
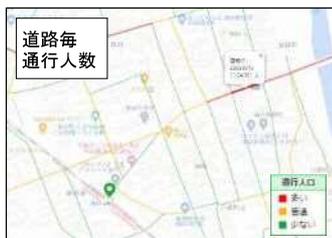
(a) 人口動向、人口流動の把握

人口動向や人口分布状況等について、GISやビッグデータ等を活用した整理、データ分析を行い、**公共交通需要の発生場所や将来的な見通しを検討**するためのデータ構築等を実施する。

- 人口動向等の把握は、**過去の変遷も合わせて整理し、変動要因を分析**することで、将来的な動向も計画に反映。
- 統計情報等をもとに地域間の移動実態を整理し、**町外を跨ぐ移動需要の把握**を行う。
- 人口流動の把握に補足して、**ビッグデータを活用した人流データ分析**を行い、町内の移動だけでなく、広域移動の実態を把握する。



■ 涌谷町の人口流動



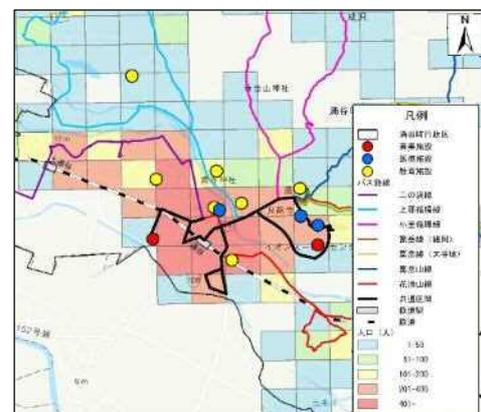
■ ビッグデータ (KDDI Location Analyzer) による分析例

(b) 施設の立地状況等の把握

地区の地理的特性、土地利用状況、施設の立地状況等を把握し、公共交通の基盤やルート・ダイヤ検討用データとして構築する。

- 立地施設の分布から、**GISを活用した機能集積状況の評価**を行い、拠点としてのポテンシャルを分析する。

項目	把握事項
地勢・区域	<ul style="list-style-type: none"> ・集落（行政区）の分布 ・都市計画区域（土地利用状況）
生活サービス施設の立地等	<ul style="list-style-type: none"> ・道路（狭隘等）の整備状況 ・立地施設状況（商業/医療/福祉/学校など） ・商業施設、病院、高校、駅等の生活拠点と公共交通の接続状況



■ 施設立地状況の分析の視点 (案)

2) 町内地域公共交通の整理

地域公共交通の実態を診断するため、鉄道や路線バス、タクシーの他、スクールバスや外出支援等、**町民の移動に係る輸送資源の整理**を実施する。

また、潜在需要の掘り起こしと需要に則した公共交通の検討に向け、現行の公共交通サービスをもとに**公共交通空白地帯及び標高差を考慮した不便地域**の整理を行う。

- 多角的な視点から地域の公共交通の利用ポテンシャルを明確にし、**移動の足の確保や利便性を高める必要がある地域を浮き彫り**にする。

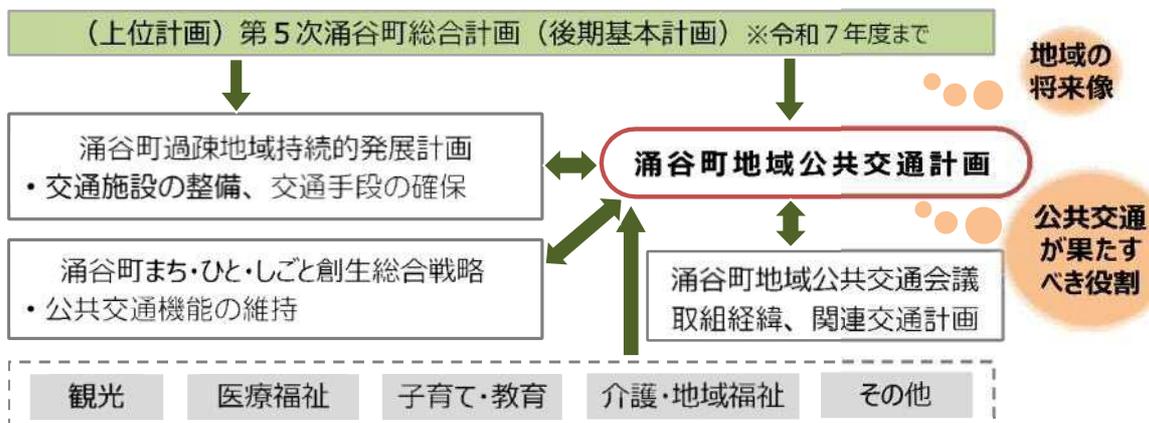


■ 高低差を含む交通空白地・交通不便地域の分析イメージ

3) 上位・関連計画の整理

地域の将来像、地域公共交通が果たすべき役割の抽出に向け、国・県の施策、本町の上位・関連計画から**公共交通に係る方針・施策、公共交通に求められる機能**等を整理する。

- 第6次涌谷町総合計画の策定を見据えて、地域の将来像の実現に向けた公共交通に関する課題を整理する。



(2) 町民の移動実態、ニーズ等の調査

町民の生活行動に基づく公共交通サービスの最適化と公共交通の利便性向上、需要の深掘りに向け、調査対象に応じて最適な調査手法を選定し、だれ（地区・年齢・目的）が、どこ（居住地）から、どこ（目的地）に、いつ（時間帯）移動しているか等の**移動実態やニーズ等について把握**するため下記の調査等を実施する。

（各種調査方針の詳細については、資料3にて説明）

1) 住民アンケート調査

公共交通の利用有無にかかわらず、**公共交通に関する幅広い町民意向を把握**する。

配布部数：1500部程度

回収方法：郵送回収及びQRコードを用いたWebアンケート

- 公共交通の利用の有無に関わらず幅広い世代の回答のため、**ArcGIS Survey123の活用によるQRコードを用いたWebアンケート調査**を併用し、回収率を高める。



■QRコードを併用した調査票、
回答フォーム



■ArcGISを用いた調査結果
の分析イメージ

2) 町民バスの利用者に関する調査

現行路線の改善検討に向けて**利用者の意見を反映**させるため、下記の項目の町民バス利用者等に対する利用実態調査等を実施する。また、1)の涌谷町全域を対象とするアンケート調査とは別に、町内の高齢者や高校生などの交通弱者を対象とする調査を実施することにより、**交通弱者が抱える課題への確に対応できる施策の検討**を行う。

(a) 一般利用者への調査

町民バス利用者の生の声を抽出し、路線ごとの課題を把握する。

- 現行路線の改善検討に向けて利用者の生の声を反映させるため、**町民バスの利用者に対する利用実態等のOD調査**等を行い、路線ごとの課題を整理する。



■路線バスの利用実態調査・分析

(b) 高齢者への訪問調査

交通空白地などの公共交通の利用が不便な地域に住んでおり、かつ自らの移動手段を持っていない高齢者の生の声を抽出し、潜在的な公共交通の需要を検証する。

(c) 高校生へのアンケート調査

主要な利用者でもある高校生を対象としたアンケート調査を実施し、通学における公共交通の利用状況や改善要望について把握する。

3) 地域住民との意見交換会の開催

地域と一緒に公共交通ネットワークを作り上げるための体制づくりを行うため各地域の住民と対面での意見交換を実施する。

- 広報誌やSNSを用いて意見交換会の検討状況や意見の吸い上げをリアルタイムで行い、結果をかわら版として作成・周知しモビリティマネジメントの意識醸成を図る。

4) 関係機関に関する調査

事業者や関係機関からみた公共交通の課題や事業の実現性、本事業への協力意向等を把握するため、交通事業者や、関係団体、行政担当部署等に対してヒアリング調査を実施する。

- 効率的かつ効果的なヒアリングのため、「関係機関へヒアリングシートの事前配布」や「書面と対面による段階的な調査の実施」、「交通結節点における現地調査カルテを用いたヒアリング」を実施する。

今後の結節点検討に活用可能な基礎資料として「現地調査カルテ」を作成

整備状況を写真にて整理

課題の抽出

現状における交通結節点としての機能の有無を整理

結節点	整備状況	課題抽出
1. 駅前広場	駅前広場の整備状況	駅前広場の整備状況
2. 駅前バス停留所	駅前バス停留所の整備状況	駅前バス停留所の整備状況
3. 駅前タクシー乗り場	駅前タクシー乗り場の整備状況	駅前タクシー乗り場の整備状況
4. 駅前自転車置き場	駅前自転車置き場の整備状況	駅前自転車置き場の整備状況
5. 駅前歩道橋	駅前歩道橋の整備状況	駅前歩道橋の整備状況
6. 駅前エレベーター	駅前エレベーターの整備状況	駅前エレベーターの整備状況
7. 駅前自転車レーン	駅前自転車レーンの整備状況	駅前自転車レーンの整備状況
8. 駅前自転車シェアリング	駅前自転車シェアリングの整備状況	駅前自転車シェアリングの整備状況
9. 駅前自転車駐輪場	駅前自転車駐輪場の整備状況	駅前自転車駐輪場の整備状況
10. 駅前自転車専用レーン	駅前自転車専用レーンの整備状況	駅前自転車専用レーンの整備状況

■ 現地調査カルテ作成イメージ

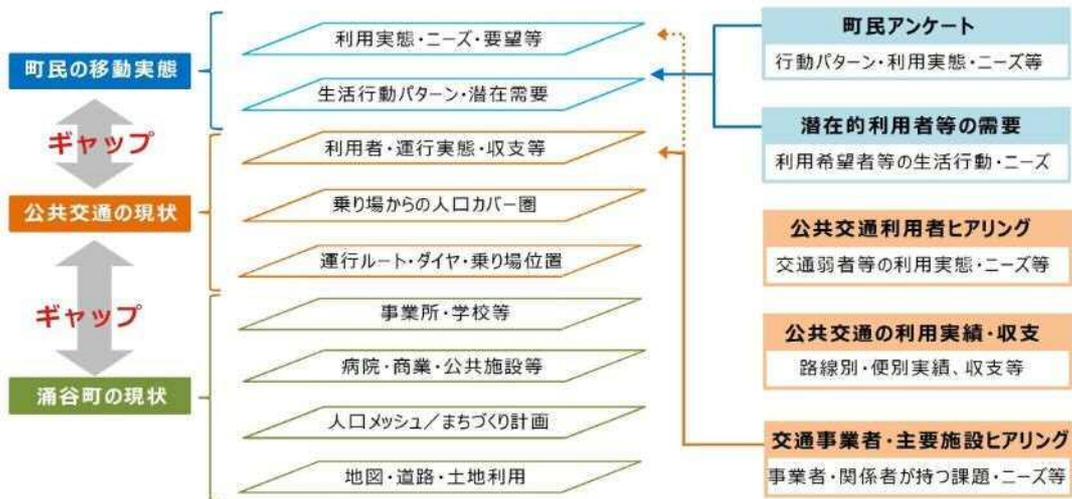
(3) 涌谷町地域公共交通計画（案）のとりまとめ

前項までの結果を踏まえ、下記の項目等について検討し、計画案の作成を実施する。

1) 地域公共交通の現状、課題の整理

本町の地域特性、公共交通のサービス状況、町民の生活行動、公共交通利用者の調査等より、**現行サービスとニーズの食い違い**等を把握し、課題の整理を行う。

●調査結果や地域の将来像の重ね合わせから、**地域公共交通の課題を多角的に分析**する。



課題・取組の体系的な設定の考え方

将来像	位置付け	運送資源	問題点・課題点	要因	取組の方向性
公共交通網 持続可能な公共交通の再構築により、町民・来訪者が 自家用車へ過度に依存せず自由に行動できるまちを実現	都市間の移動	鉄道での移動	朝の送迎集中 乗り継ぎが不便	対応サービスの不足 他交通のダイヤ接続 乗り継ぎ案内の不足	通学を狙いとする路線・時間の改善 乗り継ぎ利便性向上（特典含む）
	都市内外の移動	路線バスでの移動	バス停まで遠い 財政負担が大きい 便数が少ない 時間が合わない	住居地がバラバラ 利用者が少ない 収益が少ない 運転手不足	運行の効率化 路線の確保・維持 町内交通サービスの最適化
	郊外部から市街地への移動	タクシーでの移動	時間が合わない 乗り場まで遠い 予約するのが手間	運転士・車両不足 住居地がバラバラ 電話するのが面倒	新交通の検証（オンデマンド等） 利便性向上・利用促進の企画
	市街地内での移動	市街地内での移動	郊外部に呼ぶのに時間がかかる 運転手不足 事務所の経営悪化	個々へのサービス提供 安定した利用がない 人材採用が不安定 収益が少ない	デマンド・相乗交通への転換 経営の安定につながる新事業の確保

■具体的な課題の展開例

2) 基本方針、計画目標の検討

持続可能な「利用され続ける」公共交通網の再構築に向けて、**法改正の趣旨に基づく内容を踏まえ**、基本方針について検討する。

- 涌谷町が目指すべき将来像等を踏まえ、計画目標の設定及び、**各輸送資源の果たすべき役割や提供すべきサービス水準の在り方**の検討を行う。

■ 基本方針に踏まえるべき視点（法改正の趣旨に基づく視点）

- ① まちづくり、観光振興等の**地域戦略との一体性**の確保
- ② 地域全体を見渡した地域旅客運送**サービスの持続可能な提供**の確保
- ③ 地域特性に応じた**多様な交通サービスの組合せ**
- ④ 住民の協力を含む**関係者間の連携**

3) 施策、実施主体の検討

計画目標を達成するための事業を検討し、**緊急性・事業の優先順位等を整理**する。また、実施主体の検討では、交通事業者等の関係機関と調整・協議を行う。

ハード、ソフト面など様々な事業に加え、涌谷町の特性も踏まえた事業を検討する。

4) 達成状況評価に関する事項の検討

評価指標と目標値は、**計画に位置付ける目標や施策との関係性を分かりやすく示した体系図**を作成しとりまとめる。

- 地域公共交通会議での**継続的な評価とスパイラルアップによる効果的な施策展開**を見据えて、計画期間内のPDCA計画を取りまとめるとともに、**継続的な評価スケジュール**を作成する。

施策	心地向け公共交通網 ~ より暮らしやすいライフライン					
	施策1 路線バス の維持・向上	施策2 コミュニティバス の導入	施策3 タクシー の活用	施策4 自転車 の活用	施策5 高齢者 の移動	施策6 障害者 の移動
1 緊急災害時の避難・バリアフリー	●	●	●	○	○	○
2 高齢者・障害者の移動・支援	○	●	●	●	●	●
3 観光・レジャーの促進	○	●	●	●	●	○
4 地域の活性化を促進する移動手段の導入	○	○	●	●	●	●
5 ワーク・ライフバランスの向上・福祉性向上の促進	○	○	○	○	○	○
6 交通弱者の移動による移動手段の確保	○	○	○	○	○	○
7 高齢者への配慮	○	○	○	○	○	○

● 目標達成に特に関与する施策、○ 目標達成に寄与する施策

■ 目標・成果指標の体系図（イメージ）

実施項目	計画期間					次期計画
	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	
Plan (計画)	計画策定	改訂 終了	改訂 終了	改訂 終了	改訂 終了	次期計画策定
Do (実施)	施策の実施	施策の実施	施策の実施	施策の実施	施策の実施	施策の実施
Check (評価)		評価 終了	評価 終了	評価 終了	評価 終了	評価 終了
Action (改善)		改善策 の検討	改善策 の検討	改善策 の検討	改善策 の検討	計画の 見直し検討

▲ 区域マス・総合計画との整合

▲ 都市マスとの整合

■ 継続的な評価スケジュール（イメージ）

5) 涌谷町地域公共交通計画（案）の作成

活性化再生法の要件を満たす計画書を作成するとともに、地域住民にも分かりやすい計画書を作成する。

- 対象の利用者層に応じた計画パンフレットの作成等により、更なる公共交通の利用促進に努める。
- 活性化再生法の補助事業との連動により、補助の必要性や定量的な目標等を含めて計画に位置づける必要があるため、具体的施策に整理する。



■利用者層に応じたパンフレット（イメージ）

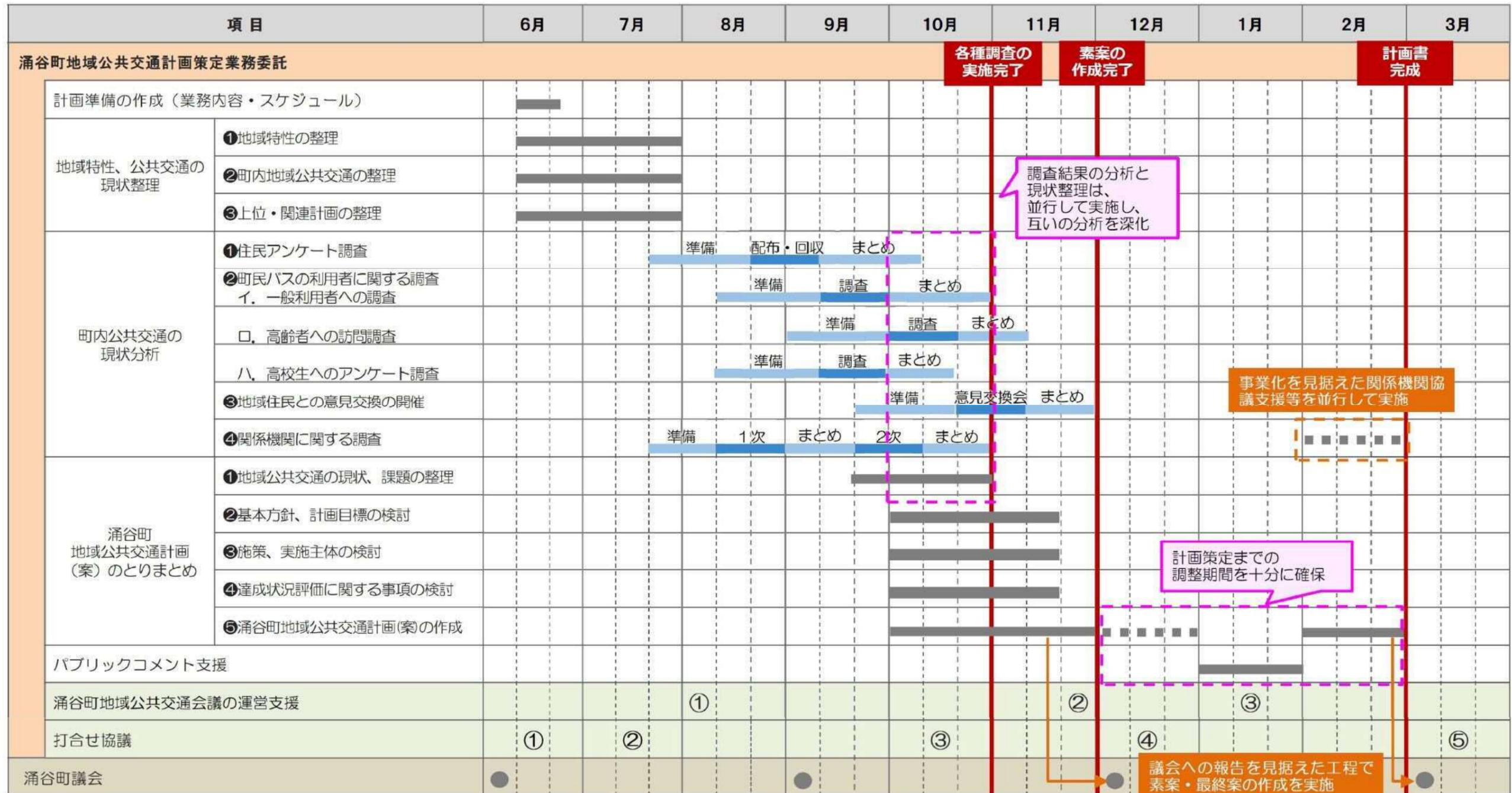
4. 業務スケジュール

(1) 業務工程計画

涌谷町地域公共交通計画策定に向けた各種調査・検討については、以下のスケジュールに基づき進行するものとし、地域公共交通会議において進捗状況を報告しながら計画策定を遂行する。

(2) 工程上の主なポイント

- 10月末 利用実態・ニーズ把握調査の実施完了、課題・取組の方向性等の検討
- 11月末 地域公共交通計画素案の検討（計画目標・具体的施策など）
- 2月末 パブコメ結果や関係者との調整結果を反映した涌谷町地域公共交通計画の完成

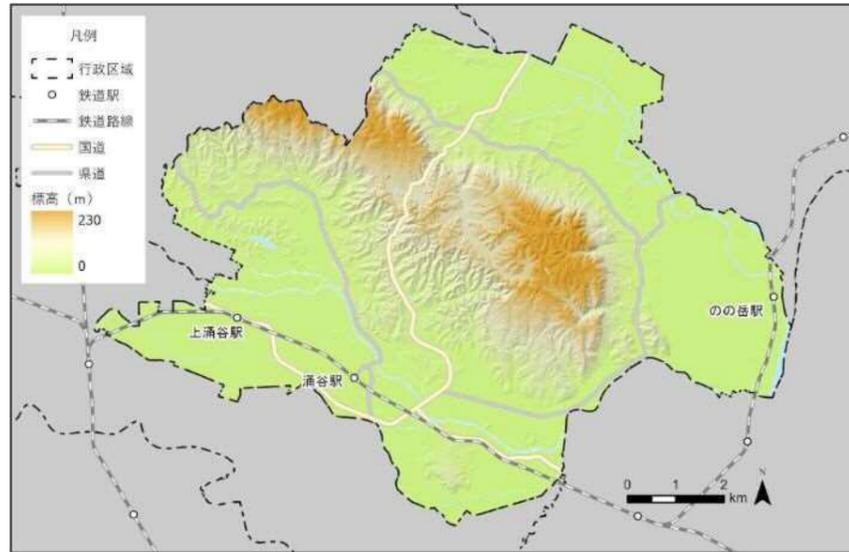


1. 涌谷町の現状

(1) 地勢

- ・涌谷町は、南部を江合川、北部を迫川、東部を北上川によって囲まれた丘陵地と平地から成っている。
- ・篁岳山と加護坊山を結ぶ東西を縦断する標高 236mの細長い山地を有しており、北に急な傾斜を、南に緩やかな傾斜を形成している。

■標高分布

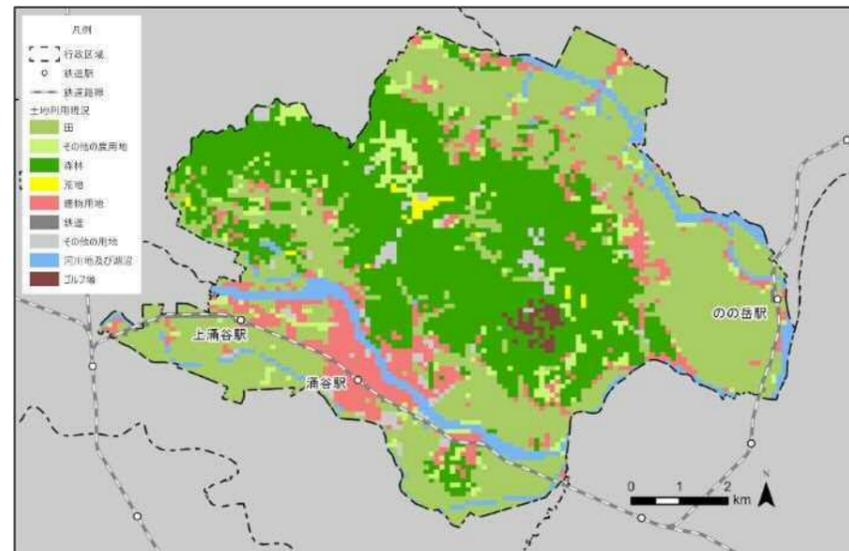


出典：基盤地図情報

(2) 土地利用の状況

- ・涌谷町の土地利用は、篁岳山を中心として、森林・農用地が約7割と多くを占めており、建物用地については、涌谷駅を中心として広がっている。

■土地利用現況図



出典：国土数値情報「土地利用細分メッシュ」

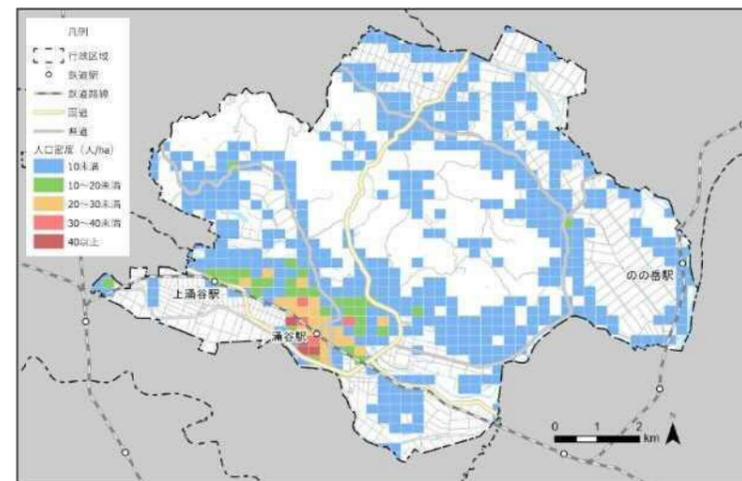
(3) 人口動向

- ・涌谷町の人口は減少傾向にあるなか、世代別では、15歳未満の年少人口及び15歳から65歳未満の生産人口が減少する一方、65歳以上の高齢人口の割合が増加しており、少子高齢化が進んでいる。
- ・分布で見ると、涌谷駅周辺の中心部に人口が集中している一方、高齢化は全域で進行していると言える。

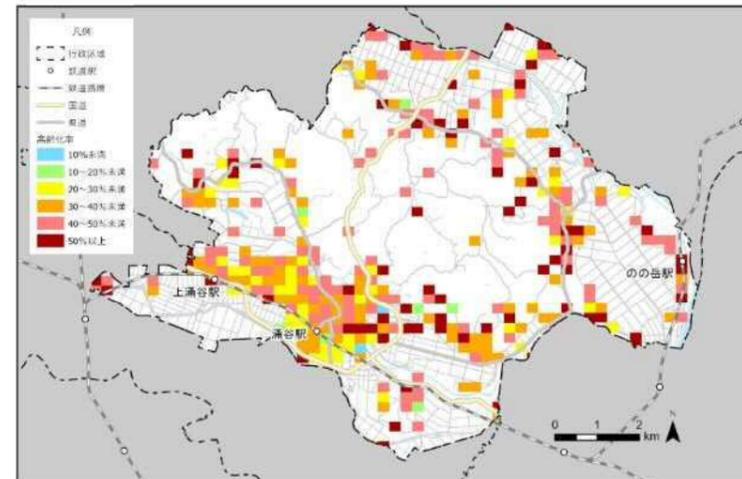
■人口の推移



■人口密度 (250mメッシュ)



■高齢化率 (250mメッシュ)



出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所 (2020年)

(4) 近隣市町村への移動特性

- ・通勤・通学ともに町内流動が最も多い。
- ・町外に対しては、流入に比べ流出の方が多傾向にあり、通勤においては隣接する大崎市や美里町、石巻市、通学においては石巻市と仙台市が多い傾向にある。

■通勤・通学流動図

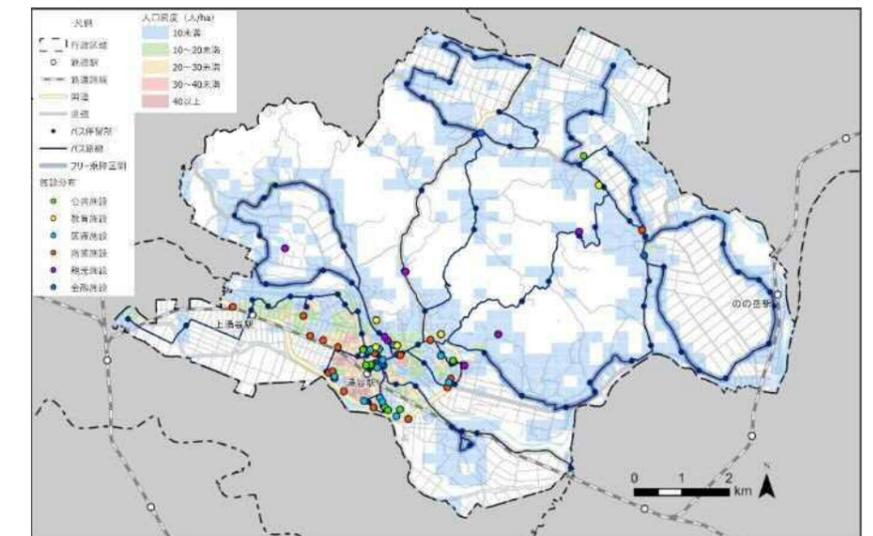


出典：国勢調査 (2020年)

(5) 主要施設

- ・涌谷駅周辺は役場等の公共施設が集約しており、山間部は天平ろまん館などの観光施設が点在している。
- ・山間部より北側は、公民館、小学校、商店が点在しているのみである。

■主要施設の分布状況



出典：国土数値情報、涌谷町HP、宮城県涌谷高等学校HP、iタウンページ、宮城県及び市町村共同オープンデータポータルサイト

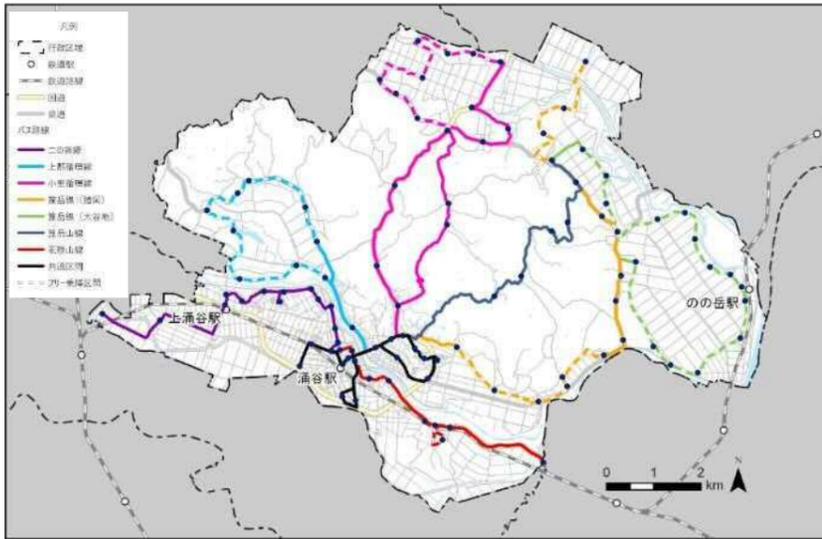
涌谷町における公共交通の現況

2. 公共交通の現況

(1) 町民バス

- ・町内では、7路線の町民バスを運行している。
- ・平日のみ、各路線1日あたり平均4.5便ほど運行している。
- ・**町民バスの利用者が減少傾向にある中、特に花勝山線及び笈岳山線については他路線に比べても利用者が少ない。**
- ・バスの圏域を300mとした場合、**人口のカバー率は75%ほど**で、残りの範囲に対して、改善に向けた取り組みの検討が必要と考える。

■町民バス路線図



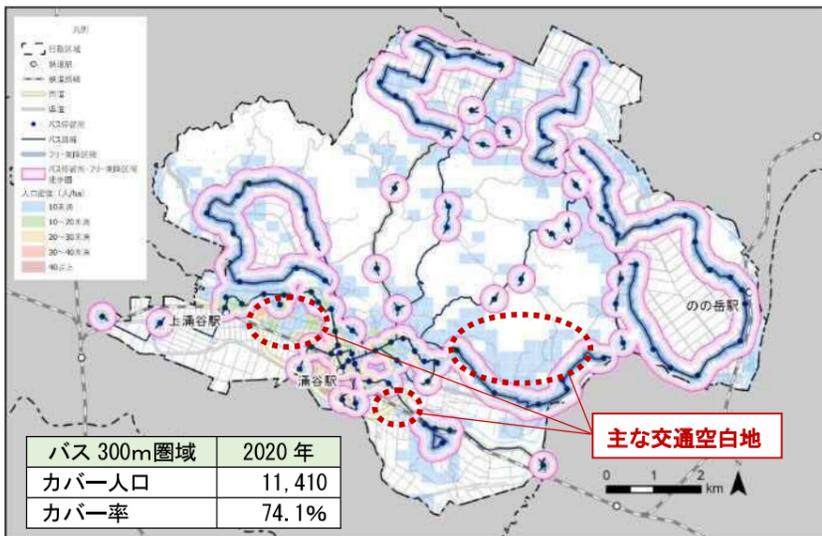
出典：涌谷町 HP

■町民バス利用者数の推移



出典：涌谷町提供資料

■町民バスの利用圏域



出典：国土数値情報、涌谷町 HP

(2) 鉄道

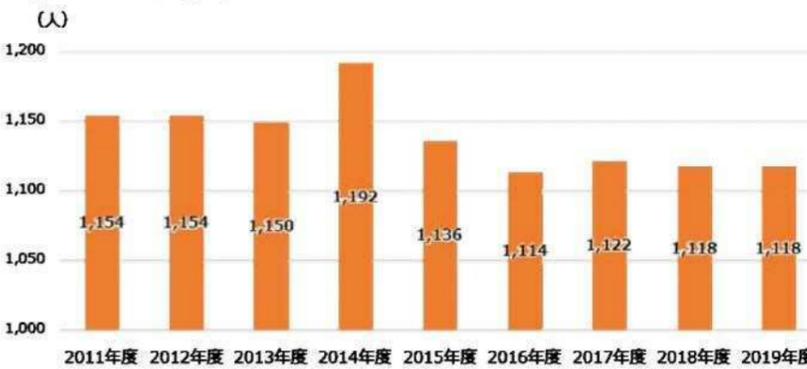
- ・町内の鉄道は、**在来線（石巻線、気仙沼線）**が運行している。
- ・1日あたりの運行本数は平日休日問わず、**涌谷駅及び上涌谷駅が上下約20本、のの岳駅が上下約10本**である。
- ・涌谷駅の利用者数は2015年以降大きな落ち込みはなく、**涌谷町民を支える交通手段**と考えられる。
- ・東北本線については、コロナ禍前の平均通過人員に比べ回復傾向であるが、**石巻線、気仙沼線については、利用者の回復が見られない。**

■鉄道の運行本数

運行主体	駅名	路線名	方面	平日	休日	
JR東日本	上涌谷	石巻線・気仙沼線	小牛田方面	上り	19便	19便
			石巻・女川方面	下り	17便	17便
	涌谷	石巻線・気仙沼線	小牛田方面	上り	19便	19便
			石巻・女川方面	下り	17便	17便
	のの岳	気仙沼線	前谷地・小牛田方面	上り	9便	9便
			柳津方面	下り	9便	9便

出典：JR 東日本 HP

■涌谷駅の利用者数



出典：国土数値情報

※上涌谷駅、のの岳駅は無人駅のためデータなし。
涌谷駅も2021年3月に無人化しているため、国土数値情報の公開データは2019年度まで。

■路線別平均通過人員 (人/日)



※涌谷駅を経由する路線（石巻線・気仙沼線）に加え、小牛田駅を経由する路線（東北本線）を抜粋

出典：JR 東日本 HP

(3) タクシー

- ・町内のタクシー事業者は **1社のみ**であり、美里町デマンドタクシーの運行も行っている。

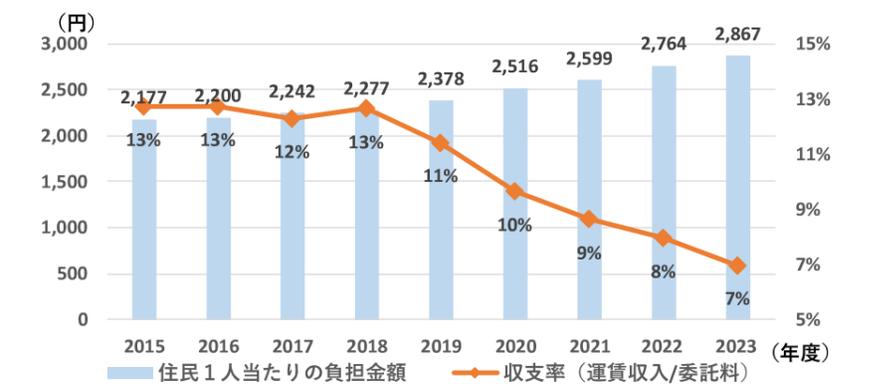
町内のタクシー業者:1件	
事業者名	(有)南郷タクシー
所在地	遠田郡涌谷町字田町裏136-2
タクシー台数	ジャンボタクシー-2台 普通タクシー-11台

出典：宮城県タクシー協会 HP

(4) 公共交通に関する収支状況

- ・地域の公共交通維持、確保に係る**行政の財政負担の収支率は減少傾向にある一方、住民1人当たりの負担金額は人口減少とともに増加傾向にある。**

■公共交通の運行に関する収支率及び住民1人当たりの負担額

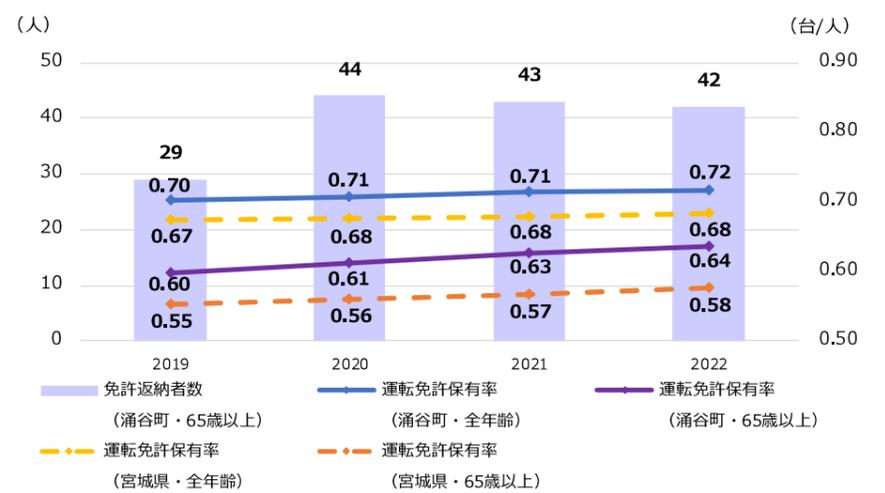


出典：涌谷町提供資料

(5) 運転免許の保有状況

- ・町内の高齢者（65歳以上）の運転免許返納者数は **2020年以降横ばいで推移している。**
- ・一方、町民の運転免許保有率は宮城県全体に比べ高い水準で推移しており、**自動車での移動に依存している**と考えられる。

■涌谷町の運転免許保有率及び高齢者の免許返納者数



出典：住民基本台帳（各年12月末）、運転免許人口統計（各年12月末）

【現況分析結果から抽出された問題点】

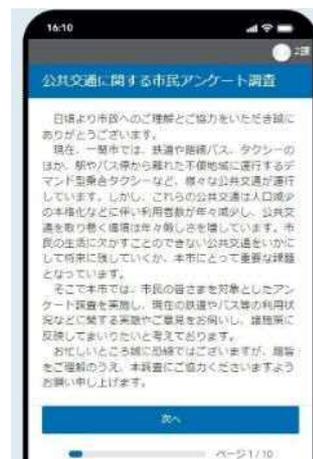
- ◎少子高齢化の進行 ⇒ **交通弱者にやさしい公共交通の維持**
- ◎町民バス利用者の減少 } ⇒ **バス利用者増に向けた対策の検討**
- ◎収支状況の悪化
- ◎運転免許保有率の増加 ⇒ **利用しやすい公共交通の確立**

■各種調査の実施方針

(1) 住民アンケート調査

【調査概要】

調査目的	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の利用有無にかかわらず、公共交通に関する幅広い町民意向を把握する。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 18歳以上の町民からの無作為抽出による1,500名程度 (無作為抽出は、地区や年代での按分を想定) より幅広い町民の意向を抽出するため、WEBアンケートを併用
調査時期	<ul style="list-style-type: none"> 8月下旬～9月
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> 郵送配布 広報及びHPにQRコードを記載



■WEBアンケート回答フォーム

【調査項目】

分類	計画への反映方針など
回答者の属性	各設問とのクロス集計によって、「地域別」「年齢別」などの傾向を分析する。
自家用車による送迎状況	家族や知人（主に子どもや高齢者）の送迎状況について、送迎先や送迎する理由等から、 送迎を行う立場による公共交通に関するニーズ を抽出する。
目的別の外出状況 (通勤、買物、通院)	外出時における公共交通の利用意向 を抽出する。
公共交通の利用状況 (町民バス、鉄道)	公共交通の利用促進及び他の公共交通との連携 に向けた課題を抽出する。
公共交通に関する満足度	優先整備してほしい交通サービス の抽出により、数値指標としても抽出可能となる。
バス等の財政負担	町の財政負担による公共交通サービスの維持を継続すべきか、 財政負担に関する考え方 を分析する。
自由意見	公共交通に関するニーズやキーワードの抽出分析 などを行う。

(2) 町民バスの利用者等に関する調査

(a) 一般利用者への調査

【調査概要】

調査目的	・町民バス利用者の生の声を抽出し、路線ごとの課題を把握する。
調査対象	・町民バス各路線（平日2日間を想定） ・通勤・通学のピーク時（始発～9時まで、16時以降）を避けた時間帯の便
調査時期	・9月
調査方法	<p>・各運行バスに調査員1～2名を配置し、利用者の「乗降調査」「アンケート調査」を行う。</p> <p>①乗降調査 ⇒調査員の乗り込みによりバス停ごとの乗降客数をカウントし、<u>便別の利用パターンを把握</u>する。</p> <p>②アンケート調査 ⇒町民バスの乗客に簡易的なアンケート調査票を配布し、<u>利用者の特性を分析</u>する。 ⇒調査票は、調査員から手渡しで配布とし、紙への記入が困難な方には調査員が聞き取りを行う。</p>

【調査項目】

分類	計画への反映方針など
回答者の属性	各設問とのクロス集計によって、「地域別」「年齢別」などの傾向を分析する。
町民バスの利用状況	町民バスの利用における課題 を抽出する。
町民バスの利用における改善点	利用者目線で特に改善してほしいこと を抽出し、改善に関する取組の優先順位を明確にする。



■バスの利用実態調査・分析



■バス乗降調査実施の様子

(b) 高齢者への訪問調査

【調査概要】

調査目的	<ul style="list-style-type: none"> 交通空白地などの公共交通の利用が不便な地域に住んでおり、かつ自らの移動手段を持っていない高齢者の生の声を抽出し、潜在的な公共交通の需要を検証する。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> フリー乗降区間の住民（上郡・大谷地・小里周辺） 現況分析により交通空白地を抽出 住民アンケートにより把握した交通弱者（自らの移動手段を持っていない、自動車を運転できない、送迎を頼める人が身近にいない等）
調査時期	10月（住民アンケート調査後）
調査方法	協議にて調整



■高齢者調査の実施イメージ

【調査項目】

分類	計画への反映方針など
回答者の属性	各設問とのクロス集計によって、「年齢別」「世帯人数別」などの傾向を分析する。
普段の外出状況	高齢者の外出時における問題点を抽出する。
公共交通の利用状況（町民バス、鉄道）	高齢者の公共交通の利用における問題点を抽出する。

(c) 高校生へのアンケート調査

【調査概要】

調査目的	<ul style="list-style-type: none"> 通学における公共交通の利用状況や改善要望について把握する。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 涌谷中学校の学生（3年） ⇒中学卒業後の進路先を伺い、将来的な通学に関する公共交通の需要を把握する。 涌谷高校の学生（全学年） ⇒町外からの通学者も含め、通学における公共交通の利用状況や改善要望を把握する。
調査時期	9月（夏休み明けを想定）
調査方法	QRコードを用いたWebアンケート（チラシ配布あるいは一斉メール）



■配布チラシイメージ

【調査項目（中学3年生）】

分類	計画への反映方針など
回答者の属性	各設問とのクロス集計によって、「居住地別」などの傾向を分析する。
中学卒業後の居留意向	卒業後の進学先等により、「 町内に住み続ける 」あるいは「 町外へ転出する 」のいずれかの居留意向や 町内における移動に関する意向を把握 し、路線改善の可能性など、通学における公共交通の需要を検証する。

【調査項目（高校生）】

分類	計画への反映方針など
回答者の属性	各設問とのクロス集計によって、「居住地別」などの傾向を分析する。
普段の通学状況	通学時の行動特性を把握 し、路線改善の可能性など、公共交通の需要を検証
通学時の公共交通の利用状況	通学時の公共交通の利用実態や満足度等から、 通学における公共交通利用の課題 を抽出

(3) 地域住民との意見交換会の開催

【調査概要】

調査目的	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通に関する課題整理や各種調査の分析結果を踏まえ、公共交通ネットワークを作り上げるための体制づくりを行うため、各地域の住民と対面での意見交換を実施する。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 地区別に実施（西地区、東地区、箕岳地区）
調査時期	<ul style="list-style-type: none"> 10月（すべての調査完了後）
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> 各地区の公民館等で対面による意見交換を実施（当日は公共交通に関する課題や調査の分析結果を説明）



■地元説明会実施イメージ

(4) 関係機関に関する調査

【調査概要】

調査目的	・各事業者や行政部署からみた公共交通の課題や事業の実現性等を抽出し、施策や実施主体の検討に反映する。
調査対象	・交通事業者、関係団体、行政担当部署
調査時期	・8月～9月
調査方法	・1次調査として書面ヒアリングを行った後、必要に応じて2次調査として対面ヒアリングを実施

【調査対象及びヒアリング内容（交通事業者、関係団体）】

調査対象	ヒアリング内容
交通事業者 <ul style="list-style-type: none"> ・仙北富士交通株式会社 ・東日本旅客鉄道株式会社 ・有限会社南郷タクシー ・公益社団法人宮城県バス協会 	①運行継続上の問題点 ②利用者の声と対応可能性 ③これまで実施した取組みの効果・課題 ④後の取組みの方向性・予定している施策 ⑤美里町デマンドタクシーの運行課題、涌谷町への適用可能性
関係団体等 <ul style="list-style-type: none"> ・遠田警察署 ・涌谷町観光物産協会 ・涌谷町社会福祉協議会 ・イオンスーパーセンター涌谷店 ・ヨークタウン涌谷 ・NPO団体 等 	①交通安全上の課題（免許返納や交通渋滞緩和等） ②地域振興に関する課題（観光交通や通勤通学に関する移動） ③日常生活に関する課題（買物や通院等に関する移動） ④関係団体からの要望や実施方針の共有 ⑤福祉有償運送の適用可能性 ※交通結節点となりうる施設（スーパー等）は現地調査カルテを作成

※関係団体に応じて、調査の着眼点は適宜変更する。

【調査対象部署及び関連分野（行政担当部署）】

調査対象	関連分野
教育委員会 教育総務課	スクールバス
総務課	交通安全
福祉課	障がい者や 高齢者の外出支援
産業振興課	観光交通
建設課	道路整備
生涯学習課	乗継拠点での 都市機能立地（公民館等）

※対象とする関係部署は協議等にて決定



■現地調査カルテ作成イメージ

公共交通に関する住民アンケート調査へのご協力をお願い

日頃より町政へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

現在、涌谷町では、鉄道や町民バス、タクシーといった、様々な公共交通が運行しています。しかし、これらの公共交通は人口減少の本格化などに伴い利用者数が年々減少し、公共交通を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。町民の生活に欠かすことのできない公共交通をいかにして将来に残していくか、本町にとって重要な課題となっています。

そこで本町では、町民の皆さまを対象としたアンケート調査を実施し、現在の鉄道や町民バス等の利用状況などに関する実態やご意見をお伺いし、諸施策に反映してまいりたいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解のうえ、本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 6 年 9 月
涌谷町長 遠藤 稔雄

●調査対象について

- 本調査票は、住民基本台帳に登録されている町民（18歳以上）のうち無作為抽出した1,500名に調査票をお送りしております。

●回答方法について

- 回答方法は、このアンケート調査票に直接お書きいただくか、右の二次元コードよりご回答ください。
- 無記名式ですので、お名前を記入する必要はありません。
- 回答形式は、「あてはまる番号に“○”をつける形式」と「回答欄に“番号”を記入する形式」の2種類です。
- 選んだ選択肢に（ ）がある場合や「その他」を選ばれた場合は、その中に具体的な内容を記入してください。
- 設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、設問冒頭の【「□.〇〇〇〇」と回答した方のみお答えください。】に沿ってご回答ください。

QRコード
(WEB回答
フォーム)

●調査票の回収方法について

- アンケート調査票に直接ご回答いただいた方は、お手数ですがこの調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**9月●日(●)まで**にお近くのポストに投函してください。

●調査票の取扱いについて

- 本調査への回答内容につきましては、本調査の目的以外に使用することはなく、個別に開示されるものではありません。

《お問い合わせ》

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

【涌谷町公共交通会議事務局（涌谷町役場内 企画財政課 企画班）】

電話：0229-43-2112 FAX：0229-43-2693

E-mail：gr-kikaku@town.wakuya.miyagi.jp

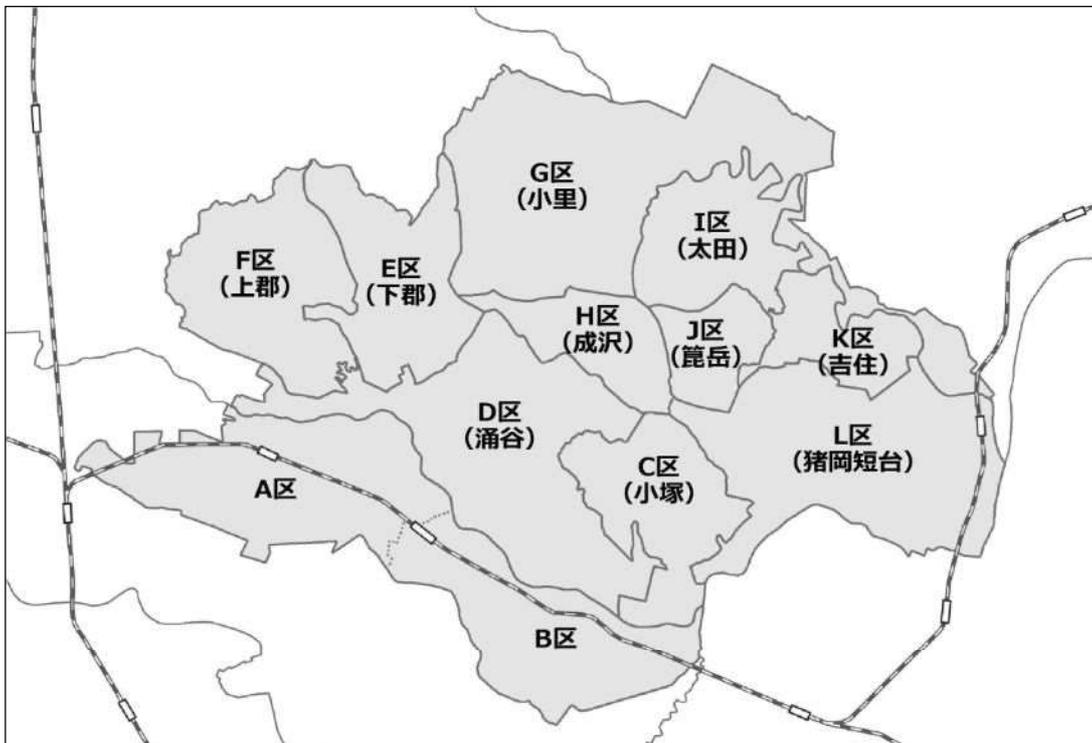


あなたご自身についてお聞きします。

(問1) あなたご自身や世帯の状況をお答えください。

1) 性別は？	1. 男性	2. 女性
2) 年齢は？	1. 20歳未満 3. 40歳～59歳 5. 65歳～69歳 7. 75歳以上	2. 20歳～39歳 4. 60歳～64歳 6. 70歳～74歳
3) 住んでいる地区は？ ※図1で区割りを確認のうえ、該当する地区を選択	1. A区（行政区：1、2の1、2の2、2の3、3、4、5の1、5の2、6、7、8、八雲） 2. B区（行政区：9の1、9の2、9の3、10、11） 3. C区（小塚） 4. D区（涌谷） 5. E区（下郡） 6. F区（上郡） 7. G区（小里） 8. H区（成沢） 9. I区（太田） 10. J区（麓岳） 11. K区（吉住） 12. L区（猪岡短台）	

<図1 住んでいる地区（当てはまる地区を1つを選択）>



4) 主な職業は？ ※2つ以上該当する場合は 主なもの1つを選択	1. 会社員・公務員 3. 専業主婦（夫） 5. パート・アルバイト 7. その他（ ）	2. 自営業 4. 学生 6. 無職
5) 世帯の家族構成は？	1. ひとり暮らし 3. 自分（たち夫婦）と子 5. 三世代（親・子・孫など）	2. 夫婦のみ 4. 自分（たち夫婦）と親 6. その他（ ）
6) 運転免許の保有状況は？	1. 持っている 3. 持っていたが返納した	2. 持っていない
7) インターネットの 利用手段は？ ※主に利用しているもの1つ選択	1. スマートフォン 3. パソコン 5. その他（ ）	2. 携帯電話（ガラケー） 4. 利用していない

あなたの主な外出状況についてお聞きします。

(問2) あなたは普段、どのくらいの頻度で外出していますか？

- | | |
|------------|------------|
| 1. 週5日以上 | 2. 週1～4日程度 |
| 3. 月1～3日程度 | 4. 年数回以下 |

⇒「1. 週5日以上」「2. 週1～4日程度」「3. 月1～3日程度」と回答した方のみ、外出する際に利用する交通手段について、乗り継ぎ等も含めてあてはまるものをすべてお答えください。(複数回答可)

(例) 家族の送迎で電車を利用している場合⇒「4」と「6」に○

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 徒歩のみ | 2. 自転車 |
| 3. 自動車・バイク(自分で運転) | 4. 家族・知人等による送迎 |
| 5. 町民バス | 6. JR(新幹線・電車) |
| 7. タクシー | 8. その他() |

(問3) 普段の外出時の移動で困っている内容について、最もあてはまるものを1つお答えください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. バス停・駅が遠くて利用しづらい | 2. 送迎を頼める人が身近にいない |
| 3. 利用料金が高い | 4. 公共交通の乗り換えが不便である |
| 5. 利用したい時間にバス・電車がいない | 6. 近くにバス停・駅があるか分からない |
| 7. 特に困っていることはない | |

あなたの送迎状況についてお聞きします。

(問4) あなたは普段、自家用車で家族や知人(主に子どもや高齢者など)の送迎をしていますか？

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 送迎している | 2. 送迎していない |
|-----------|------------|

⇒「1. 送迎している」と回答した方のみ、次の①～②についてお答えください。

① 主な送迎先はどこですか？

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 涌谷駅 | 2. 小牛田駅 |
| 3. 上涌谷駅 | 4. のの岳駅 |
| 5. イオンスーパーセンター涌谷店 | 6. ヨークベニマル涌谷店 |
| 7. 涌谷町国民健康保険病院 | 8. 東泉堂病院 |
| 9. わくや天平の湯 | 10. ゆうらいふ |
| 11. 涌谷高等学校 | 12. 小牛田農林高等学校 |
| 13. 飛鳥未来きずな高等学校(登米本校) | 14. その他() |

② 自家用車で送迎する理由として、あてはまるものすべてお答えください(複数回答可)

- | |
|------------------------|
| 1. 自宅付近に公共交通が運行していないため |
| 2. 公共交通の時間が合わないため |
| 3. 家族の安全確保のため |
| 4. その他() |

③ ②の内容が改善された場合、自家用車による送迎から公共交通の利用への変更を検討しますか？

- | | |
|---------|----------|
| 1. 検討する | 2. 検討しない |
|---------|----------|

通勤・通学、買い物や通院などの外出状況についてお聞きします。

(問5) あなたの目的別の外出状況について、最もあてはまるものをお答えください。(該当しない方は空欄のまま構いません。)

目的	設問	回答
通勤・通学	①通勤・通学先	1. 涌谷町内 2. 石巻市 3. 大崎市 4. 登米市 5. 美里町 6. 仙台市 7. その他 ()
	②主に利用する交通手段	表1から選択⇒ ()
買い物 (食料品・日用品等)	①主に利用する買い物先 ※最も利用頻度が高い店舗 (町外の場合は店舗がある市町村)を1つ選択	【涌谷町内】 1. イオンスーパーセンター涌谷店 2. ヨークベニマル涌谷店 3. その他 () 【町外】 4. 石巻市 5. 大崎市 6. 登米市 7. 美里町 8. 仙台市 9. その他 ()
	②主に利用する交通手段	表1から選択⇒ ()
	③買い物の頻度	1. 週5日以上 2. 週1～4日程度 3. 月1～3日程度 4. 年数回以下
	④出発の時間帯 (自宅→外出先)	1. 早朝～9時前まで 2. 9時～12時前まで 3. 12時～15時前まで 4. 15時以降
	⑤帰宅の時間帯 (外出先→自宅)	1. 早朝～9時前まで 2. 9時～12時前まで 3. 12時～15時前まで 4. 15時以降
	⑥買い物に行く曜日	1. 平日が中心 2. 休日が中心
通院	①主に利用する通院先 ※最も利用頻度が高い病院 (町外の場合は病院がある市町村)を1つ選択	【涌谷町内】 1. 涌谷町国民健康保険病院 2. 東泉堂病院 3. その他 () 【町外】 4. 石巻市 5. 大崎市 6. 登米市 7. 美里町 8. 仙台市 9. その他 ()
	②主に利用する交通手段	表1から選択⇒ ()
	③通院の頻度	1. 週1日以上 2. 月1～3日程度 3. 年数回以下
	④出発の時間帯 (自宅→外出先)	1. 早朝～9時前まで 2. 9時～12時前まで 3. 12時～15時前まで 4. 15時以降
	⑤帰宅の時間帯 (外出先→自宅)	1. 早朝～9時前まで 2. 9時～12時前まで 3. 12時～15時前まで 4. 15時以降
その他 (趣味・娯楽・遊び等)	①主に利用する施設 ※最も利用頻度が高い施設 がある市町村を1つ選択	1. 涌谷町内 2. 石巻市 3. 大崎市 4. 登米市 5. 美里町 6. 仙台市 7. その他 () 施設名 ()
	②主に利用する交通手段	表1から選択⇒ ()
	③①の施設に 外出する頻度	1. 週5日以上 2. 週1～4日程度 3. 月1～3日程度 4. 年数回以下
	④出発の時間帯 (自宅→外出先)	1. 早朝～9時前まで 2. 9時～12時前まで 3. 12時～15時前まで 4. 15時以降
	⑤帰宅の時間帯 (外出先→自宅)	1. 早朝～9時前まで 2. 9時～12時前まで 3. 12時～15時前まで 4. 15時以降

鉄道の利用状況についてお聞きします。

(問9) あなたは普段、鉄道を利用していますか？

1. 利用する

2. 利用しない

⇒ 「1. 利用する」と回答した方のみ、次の①～③についてお答えください。

① 主に利用する区間はどこですか？当てはまる番号を表2から選んでお答えください。なお、「13. その他」とご回答いただいた方については、駅名も併せてご記入ください。

主に利用する区間

<番号 ()、駅名【13と回答した方のみ】() > ~

<番号 ()、駅名【13と回答した方のみ】() >

<表2 主に利用する鉄道駅>

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 涌谷駅 | 2. 上涌谷駅 | 3. のの岳駅 | 4. 小牛田駅 |
| 5. 松山町駅 | 6. 前谷地駅 | 7. 和湊駅 | 8. 田尻駅 |
| 9. 陸前豊里駅 | 10. 石巻駅 | 11. 古川駅 | 12. 仙台駅 |
| 13. その他 | | | |

② どのくらいの頻度で鉄道を利用していますか？

1. 週5日以上

2. 週1～4日程度

3. 月1～3日程度

4. 年数回以下

③ 駅までの交通手段は何を利用していますか？(複数回答可)

1. 徒歩のみ

2. 自転車

3. 自動車・バイク(自分で運転)

4. 家族・知人等による送迎

5. 町民バス

6. タクシー

7. その他()

(問10) 鉄道を利用する方は、利用するときに困っていることがありましたらお答えください。なお、鉄道を利用しない方は、利用しない理由にあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

1. 最寄り駅までの移動手段がない

2. 利用したい時間に電車が運行していない

3. 路線・時刻等が分かりにくい

4. 公共交通間の乗り継ぎに時間がかかる

5. 高齢のため乗り降りが困難である

6. 駅内の待合環境が不十分(ベンチなど)

7. 鉄道を利用するような移動目的がない

8. 自分で運転するため利用する必要がない

9. その他()

(問11) 「問10」の内容が改善された場合、鉄道の利用回数は増えますか？

1. 増える

2. 変わらない

公共交通サービスの満足度についてお聞きします。

(問 1 2) 町民バス・鉄道などの現在の公共交通サービスへの満足度について、あなたの考えに最もあてはまるものそれぞれ1つに○をつけてください。なお、各サービスが不明で判断できない場合は、「わからない」に○をつけてください。

交通機関	項目	回答				
町民バス	①運行ルート	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	②運行している時間帯	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	③利用料金	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	④待合環境	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑤分かりやすい情報提供	4 満足	3	2	1 不満	わからない
鉄 道	⑥運行ルート	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑦運行している時間帯	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑧利用料金	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑨待合環境	4 満足	3	2	1 不満	わからない
	⑩分かりやすい情報提供	4 満足	3	2	1 不満	わからない

(問 1 3) 「問 1 2 の項目 (①～⑩)」のうち、あなたが特に改善すべきと考えるものについて、1つお答えください。

特に改善すべき項目 (問 1 2 の①～⑩から選択) ⇒ ()

(問 1 4) 「問 1 2 の項目 (①～⑩)」について、涌谷町の公共交通全体としてみたときの満足度について、あなたの考えに最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

項目	回答				
町の公共交通全体の満足度	4 満足	3	2	1 不満	わからない

町民バスの財政負担についてのご意見をお聞きます。

(問15) 現在、涌谷町町民バスについては、町民の生活に必要な手段として、町の財政負担で維持されています。今後の公共交通に対する財政負担の考え方について、あなたの考えに最もあてはまるものを1つお答えください。

1. 公共交通への財政負担をさらに増やして、今以上にサービスを充実させてほしい
(他の分野よりも公共交通に力を入れてほしい)
2. 現在の財政負担を続け、現在と同様のサービスを継続してほしい
3. 財政負担を維持したまま、運行の効率化やサービスの向上を図ってほしい
4. 町民がもっと公共交通を利用し、町の財政負担を減らすよう協力していきたい
5. 公共交通の利用料金を値上げしてでも、今以上にサービスを充実させてほしい
6. 利用者の少ない路線は廃止や便数の縮小等を図り、財政負担を減らしてほしい
7. 公共交通サービスを減らしてでも、他の分野への財政負担を増やしてほしい

最後に、あなたの意見をお聞きます(自由意見)

(問16) 公共交通に関するご意見・ご要望などがございましたら、ご記入ください。

【ご意見・ご要望】

ご協力ありがとうございました。

今回の調査は、ご協力いただきました皆さまのご迷惑にならないよう、今回の目的以外には使用いたしません。

この調査票は、**9月●日(●曜日)までに**、ポストへご投函ください。



65歳以上の運転免許自主返納者にタクシー券の助成事業を実証実験として実施します！！

対象者

次の条件をすべて満たす方が交付対象になります。

- 65歳以上の方
- 運転免許証を自主返納された方
- 涌谷町に住所を有する方



利用方法

- タクシーの降車時にタクシー券を乗務員にお渡しください。**1枚500円**として利用できます。
- 一度の乗車で利用できる、タクシー券の枚数は次のとおりです。

利用可能枚数	タクシーのメーター料金
1枚まで(500円分)	初乗り ~ 999円
2枚まで(1000円分)	1000円 ~ 1999円
3枚まで(1500円分)	2000円 ~



交付枚数

- 1か月につき、8枚のタクシー券(4,000円分)を交付します。

※実施期間のタクシー券をまとめて交付します。(9月に申請した場合は、48枚(8枚×事業実施残月数))

申請方法

- 交付を希望される方は、涌谷町高齢免許返納者タクシー助成事業申請書に必要事項を記入の上、下記のいずれかを添えて提出してください。(用紙は、役場に用意していますのでお越しください。)

- ① 運転経歴証明書 ② 申請による取消通知書

※申込みは令和6年9月2日から受け付け、予算に達し次第受付を終了します。

留意事項

※利用期限は、**令和7年2月28日**までです。

※本事業は、**実証実験事業のため、令和7年度以降の事業実施及び事業内容については変更、終了する可能性があります。**

※紛失等による再発行は行いません。

※申請者以外の利用や譲渡はできません。(不正利用した場合は利用を取り消します。)

※タクシー券は、**発着地のいずれかが涌谷町内の場合に限り利用することができます。**

※タクシー券は、**下記のタクシー事業者でのみ利用することができます。**

	乗る場所	降りる場所
利用できます	涌谷町内	涌谷町内
利用できます	涌谷町外	涌谷町内
利用できます	涌谷町内	涌谷町外
利用できません	涌谷町外	涌谷町外

利用できるタクシー業者

有限会社 南郷タクシー
電話番号: 0120-43-4016

問い合わせ・申請先

涌谷町企画財政課

住 所: 涌谷町涌谷字新町高1-5-2

